

宮城県 令和2年度 オンライン

# ネクストリーダー養成塾

## 実施報告書



### 「リーダーに必要なもの」

講師／宮城県知事 村井 嘉浩

### 「みんなちがってみんないい」

講師／東北大学副学長  
男女共同参画推進センター長 大隅 典子氏  
医学系研究科 教授



### 「七転び八起き」

講師／元プロサッカー選手 平山 相太氏  
聞き手／ワークショップデザイナー 相内 洋輔氏



### 「世界のリーダーから僕が学んだこと」

講師／認定NPO法人 底上げ 理事長 矢部 寛明氏



### 宮城県オンラインネクストリーダー養成塾の概要

令和2年度の宮城県ネクストリーダー養成塾は、新型コロナウイルス感染症の影響等により、昨年度までの宿泊を伴う研修方式での開催を中止し、講師の方々の講演をインターネット配信する方式での開催となりました。

- 配信日程：令和2年8月8日(土)～17日(月)
- 配信方法：You Tubeでの講演動画配信
- プログラム：宮城県知事及び県内第一線で活躍する講師陣の講話

## 第一人者の講話

今回は、講師の先生方から講演をいただいた後、事前に参加者の皆さんから募集した質問に答えてもらいました。ここでは質問コーナーについても、抜粋して載せています。



宮城県知事 **村井 嘉浩**

### 「素直な心」「衆知を集める」

村井嘉浩宮城県知事から自身の経験を交えて、「リーダーに必要なこと」と題してお話をいただきました。

自分と異なる考えを持つ人の意見も広く受入れる「素直な心」を持つことで、物事の真実の姿が見えてくること。自分で悩み抜いて出した結論を周りに相談しながら物事を決定する「衆知を集める」ことができる人間がリーダーにふさわしいと学びました。

#### 質問コーナー

**Q ニックネーム: コウスケさん**

知事が自衛隊を辞め、政治の世界に入ろうと思つたきっかけはなんですか？

**A 知事**

私は、悩んでいると何かのきっかけで身体がカ〜ツと熱くなり「ワクワク」「ドキドキ」することがあります。そして私の場合、それが大きな決断をするきっかけになる場合が多いのです。政治家を目指すことになったきっかけも、2回のこの「ワクワク」「ドキドキ」でした。1回目は、防衛大学校出身の政治家の新聞記事を見たとき、2回目は、松下政経塾の「志のみ持参」という塾生募集の新聞広告を見たときです。それらを見た私は「ワクワク」「ドキドキ」しました。家族にも相談した結果、応援してもらえて政治家を目指すことにしました。

人生はたいてい計画通りには進んでいきません。理詰めで考えて結論を出すことも大切ですが、それが自分の人生に関してなら、「直観」を大事にすべきだと思います。皆さんも、ほんの一瞬でも「ワクワク」「ドキドキ」を感じるがあったら、ぜひともその瞬間を大切にしてください。

東北大学副学長  
(男女共同参画推進センター長、医学系研究科 教授)

### 大隅 典子氏

東京医科歯科大学大学院歯学研究科を修了。歯学博士。顔がどのようにできるか、顔の発生に興味を持ち、やがて脳の発生、神経の発生を分子発生学の観点から研究するようになる。専門は発生生物学、分子神経科学。



### みんな違って みんないい 得意なことを見つけ出せ!

現在、東北大学で発生発達科学分野の研究をされている大隅先生から、現在の研究や、自身の学生時代の経験が今にどう生きているか、どんなことを大切に過ごしているかなどのお話をいただきました。

「好きなこと、得意なこと」を基準とした進路選択についての話では、「好きなことはある日変わってしまうことがあるが、得意なことは変わらない。皆さんには、自分の得意なことを見つけ出してほしい」とのメッセージをいただきました。

#### 質問コーナー

**Q ニックネーム: マツムラさん**

ひとつの物事に対し色々な意見があった場合、どのようにまとめたり、解決したりしていますか？

**A 大隅先生**

学生時代の生徒会長の経験が今に生きています。色々な意見があるときは、まず、その意見に耳を傾けてみてください。意見を聞いていく中で、折衷案であったり、新たな解決案が生まれてくると思います。

## 第一人者の講話



### 元プロサッカー選手 平山 相太氏

全国サッカー選手権大会では、史上初2年連続得点王に輝くなど活躍。後にオランダ1部リーグ、Jリーグでプレーし、2018年現役引退。現在は、仙台大学でプロの監督を目指し勉強中。

## 失敗を恐れずチャレンジ

元プロサッカー選手の平山先生からワークショップデザイナー相内洋輔氏との対談形式でお話をいただきました。参加者からは、学生時代に関する質問や現役時代の心構えなど様々な質問が寄せられ、平山先生から多くの力強いメッセージがありました。

### 対談コーナー

#### Q ニックネーム:ケロさん

失敗するのが怖くて、うまくリーダーシップを取れないです。どうしたらリーダーになれるでしょうか？

#### A 平山先生

失敗するのは悪くない。むしろそこでチャレンジできないというところのほうが悪いのではないかと思います。チャレンジして失敗すれば、それをまた考えて次を改善することができる。皆さんには、失敗してもいいからどんどんチャレンジして行ってほしいです。

#### Q ニックネーム:アイさん

平山さんが感じるプロの中でもさらに活躍される方の共通点はなんですか？

#### A 平山先生

どんなに良い結果を得てもそこで満足せず、もっと上のレベルを渴望している人だと思います。

#### Q ニックネーム:テンさん

試合など、絶対に負けれない場面をたくさん経験されてきたと思います。そういった本番で力を最大限発揮するためにはどんなことが必要ですか？

#### A 平山先生

一番は自分を信じることです。自分に対しての不安や疑心暗鬼になっているとパフォーマンスに影響してくるなどは感じていました。そのために試合への準備だったり、自分ができるところに対しては全力で取り組むことが大切だと思います。

### 認定NPO法人 底上げ 理事長 矢部 寛明氏

震災後、就職予定だった会社の内定を辞退し、気仙沼での活動を開始。NPO法人を立ち上げ、のべ8,000人以上のボランティアの窓口となる。現在は、高校生の人材育成事業を中心に様々な活動を行う。



## 誰も チェンジメーカーだ!!

現在、NPO法人で教育活動等を行っている矢部先生から、自身の人生の転機や様々な出会いから学んだ人生観、生き方についてお話をいただきました。

矢部先生が世界を回る中で出会ったリーダー達が「全員が誠実で謙虚」だったこと。彼らが「何をしたいかではなく、どうありたいか」を重要視して生きているなどの話は、これから生きる上での新たな考え方を教えていただきました。最後は、「誰もが環境を変えていけるチェンジメーカーだ」と熱いメッセージをいただきました。

### 質問コーナー

#### Q ニックネーム:チバさん

矢部先生が、NPO団体を立ち上げるとき不安はありませんでしたか？

#### A 矢部先生

不安はいつもありました。でも不安は「なくすものではなく、どのように付き合うものか」と考えています。自分なりに不安との付き合い方を見つけてみてください。

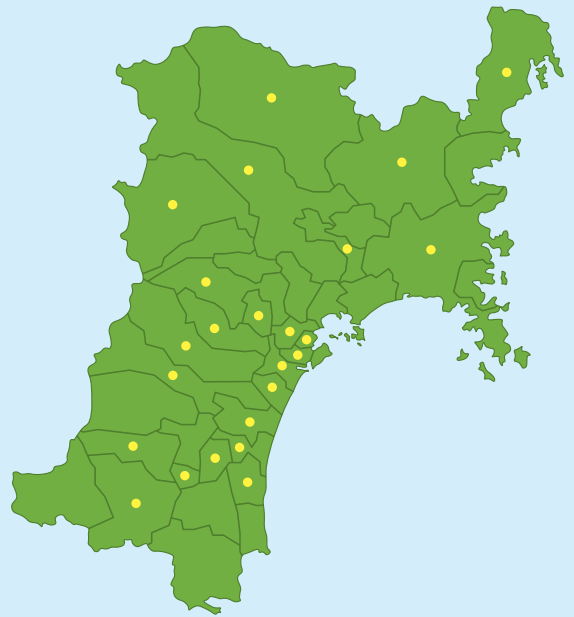


# 令和2年度の実績

## 参加者数

令和2年度ネクストリーダー養成塾は、オンライン配信となりましたが、県内各地から多くの皆さんに御参加いただきました。

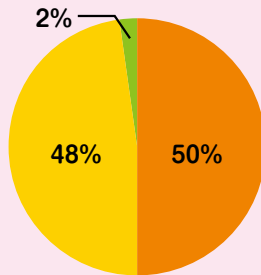
市町村別参加数(人)					計 125	
仙台市	青葉区	29	名取市	4	大河原町	2
	太白区	17	多賀城市	1	柴田町	3
	宮城野区	10	岩沼市	3	亘理町	2
	若林区	4	登米市	2	七ヶ浜町	1
	泉区	16	栗原市	5	利府町	3
	石巻市	2	大崎市	8	大和町	2
	気仙沼市	2	富谷市	3	加美町	2
	白石市	1	蔵王町	2	美里町	1



## アンケート結果

オンラインネクストリーダー養成塾は満足のいく内容でしたか？

実施後の参加者アンケートでは、「オンラインネクストリーダー養成塾は満足のいく内容でしたか。」に**98%**が「満足」と回答していただきました。



■ 大変満足 ■ 満足 ■ やや不満足



## 参加者の学び(抜粋)

- 今回初めて参加しましたが、様々な業界の人の話を聞くことができとても勉強になりました。失敗しても色々なことにチャレンジしたいと思いました。
- 私が今回の講演で学んだことは、たくさんありましたが、特に新たなことへ挑戦する場面でのどのように決断するべきか、決断する上で何が大切なのかについての学びが多かったと感じます。
- 今回のこの機会でも、リーダーに関するだけでなく、将来の夢や目標、職業に対する考えを深めることができました。
- オンラインということもあり、気軽に参加できました。でもやっぱり直接お話を聞いてみたいとも思いました。
- 高校生になったら聞けないと思うと悲しいです…高校生向けの講話も聞いてみたいです。



動画の撮影風景

**令和3年度も宮城県ネクストリーダー養成塾の開催を予定しております。ぜひ御参加ください!!**

発行・問合せ先

宮城県ネクストリーダー養成塾実行委員会事務局

〒980-8570 仙台市青葉区本町3-8-1 宮城県環境生活部共同参画社会推進課  
TEL:022-211-2577 FAX:022-211-2392 E-mail:seisyo9@pref.miyagi.lg.jp

(令和3年1月作成)